



信州ブランドフォーラム 2008

開催レポート

2008.10.31[金]

於 長野市生涯学習センター[TOiGO WEST 4F]

[信州ブランドフォーラム開催実行委員会]

主催／信州ブランドフォーラム開催実行委員会

長野県デザイン振興協会 ※代表機関 長野県 長野県感性産業研究会
(社)長野県経営者協会 (社)長野県商工会議所連合会
長野県中小企業団体中央会 長野県商工会連合会 信州大学

特別後援／SBC信越放送 信濃毎日新聞社 NBS長野放送 TSBテレビ信州 abn長野朝日放送

後援／長野県教育委員会 長野県市長会 長野県町村会 長野市 松本市 上田市 (社)信州・長野県観光協会 信州・長野県物産振興協会 長野県農村生活マイスター協会 長野県農業経営者協会 (財)長野県テクノ財団 長野県印刷工業組合 日本貿易振興機構長野貿易情報センター (社)発明協会長野県支部 (財)長野県中小企業振興センター (財)長野経済研究所 長野県工業会 (社)長野県食品工業協会 日本弁理士会東海支部長野委員会

特別協賛／セイコーエプソン(株) 伊那食品工業(株) (株)電算 (株)ながの東急百貨店

協賛／アド・コマーシャル(株) (株)インテージ長野 (株)映像出版 (株)エイブル オリオン機械(株) カシヨ(株) (株)共立プランニング 国際コンピュータービジネス専門学校 国際福祉専門学校 松本国際工科専門学校 第一印刷(株) 第一企画(株) (株)デザインカロ (有)デザインスタジオ・エル (株)ながのアド・ビューロ (株)文栄社

01 開会セレモニー 1

主催各機関代表登壇

[2008開催テーマ]

感性価値を創造するデザインが地域のブランドをつくる



左から、長野県感性産業研究会、信州大学、長野県、長野県デザイン振興協会、(社)長野県経営者協会、(社)長野県商工会議所連合会、長野県中小企業団体中央会、長野県商工会連合会の各代表者

02 開会セレモニー 2

主催者代表挨拶 長野県デザイン振興協会 田幸会長



5回目の節目の開催となるこのフォーラムが、本県のブランドづくりを進めるコンセンサス形成の中核的な場となり、そこから生まれる連携と協調が、「地元のデザインを活かした地域発のブランドづくり」の実践へと発展するよう期待いたします。

03 開会セレモニー 3

主催者挨拶 長野県企画部 島田課長



長野県でも、この4月から新たにスタートした「中期総合計画」の中でブランドの創出や発信力向上を大きな柱として掲げ、お集まりの各位をはじめとする県下の多くの皆様と一緒に、地域のブランドづくりを進めて行こうとしています。

04 開会セレモニー 4

主催者挨拶 信州大学学長補佐 中嶋教授



長野県下では地域のブランドづくりについて、04年からこのフォーラムが始まり、05年には「信州のブランド戦略」が策定される等、全国的にも先進的な取り組みが行われて来ました。今回は、更に次のステップに進む転換点になると思います。

05 信州ブランドアワード2008発表・表彰式 1

経過説明 1 ノミネート委員会: 中村委員長



本アワードは、長野県から発し内外に誇れる優れたブランドを独自の5つの指標で選定・表彰するユニークな事業で、これによって県下のブランドづくりが目指すべき方向性を示し、地域産業の自立的発展に寄与することを目的としています。

06 信州ブランドアワード2008発表・表彰式 2

経過説明 2 最終選考会の様子 08年9月16日(火) 於長野市



この春から約半年掛け募集と推薦によるノミネート作業を進め、本年は49のブランドが選考対象となりました。そして、9月の最終選考会で12の入選ブランドが選考され、その中から大賞1、特別賞4が決まりました。

07 信州ブランドアワード2008発表・表彰式 3

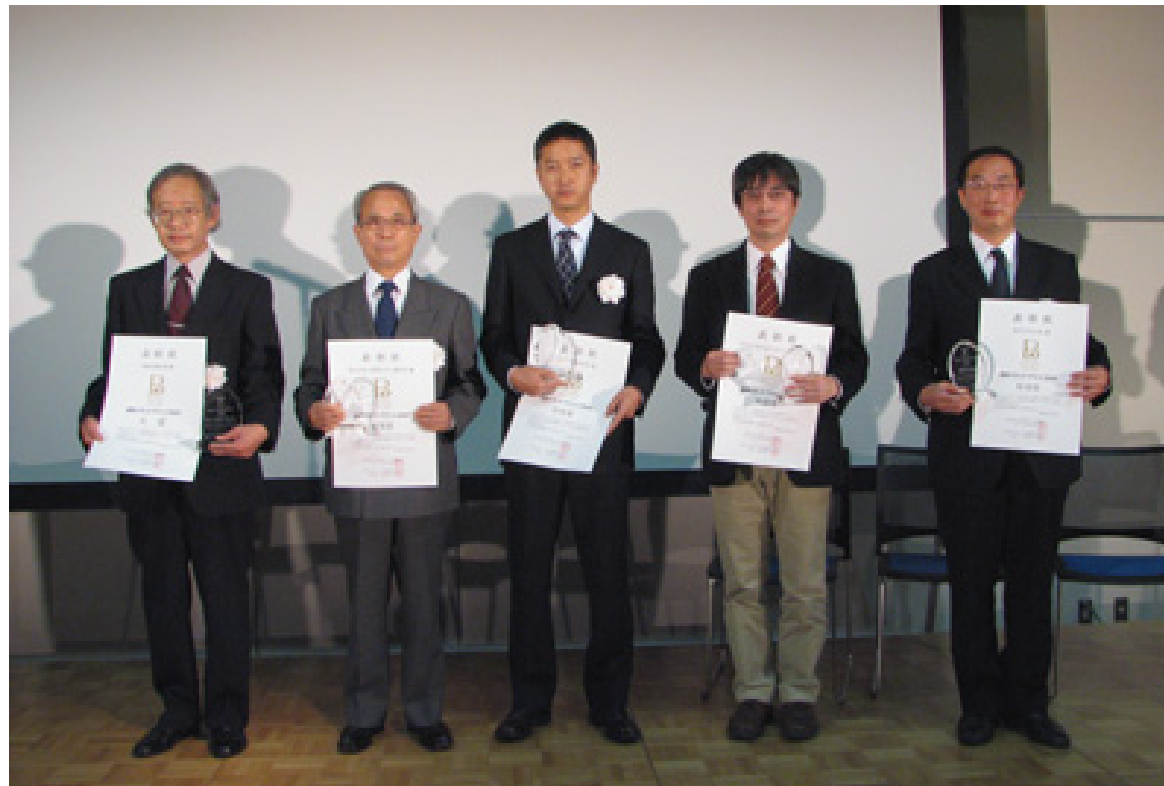
選考結果発表・講評 アワード選考委員会 五味事務局長(アワード選考委員長代理)



全体の評価では従来とほぼ同様に、「志向性」と「地域性」が比較的高く、「表現性」や「情報伝達性」が低い傾向が見られます。これまでのようにつくることに偏重することなく、伝えることも含めたバランスの良い産業振興の取り組みが望まれます。

08 信州ブランドアワード2008発表・表彰式 4

喜びの各賞受賞者



左から、大賞:「諏訪湖の花火」諏訪市、特別賞:「OGASAKA SKI」(株)小賀坂スキー製作所、同賞:「FUJIGEN」フジゲン(株)、同賞:「熟年体育大学」NPO法人熟年体育大学リサーチセンター、同賞:「沢屋」(株)沢屋 の皆様。

09 デザインコンペ “Life Design信州2008” 発表・表彰式 1

経過説明 1 デザインコンペ推進委員会：轟委員長



このコンペは、長野県下のブランドづくりに貢献できるデザイナーやクリエイターの発掘・育成につながることを趣旨として昨年からスタートしました。地域の魅力を表現して伝えることのできる専門性を磨き、高める機会に行きたいと思います。

10 デザインコンペ “Life Design信州2008” 発表・表彰式 2

経過説明 2 最終選考会の様子 08年9月26日(金) 於長野市



本年は“信州の伝統工芸”をテーマに、商品を提案する“提案部門”と、情報を提案する“PR部門”で募集したところ、全国から55の作品が寄せられました。その中から先ず26の入選作に絞り込まれ、更に17の各賞受賞が決まりました。

11 デザインコンペ “Life Design信州2008” 発表・表彰式 3

審査講評 土屋選考委員長



寄せられた作品には、長く培われ伝承されて来た匠の技にデザインが合わさると、潜在する可能性が飛躍的に高まり、現代生活にもマッチする魅力を発揮することが示されていて、改めて地域産業の再生における創造性の大切さを実感しました。

12 デザインコンペ “Life Design信州2008” 発表・表彰式 4

喜びの各賞受賞者



左から、グランプリ:相沢徳行さん(長野市):提案部門省:大塚亮さん(東京都)、同:池内昭仁さん(東京都)、学生特別賞:小林裕真さん(長野市)、同:野竹聡美さん(須坂市)、選考委員特別賞:轟久志さん(長野市)、同:磯村孝幸さん(塩尻市)の皆様。 ※選考委員特別賞兼学生特別賞1名は欠席

13 基調講演 1

「信州の台所に愛されて280年 ～老舗に学ぶブランド力強化～」

株式会社八幡屋礒五郎 代表取締役社長 室賀 豊 氏



七味唐辛子の八幡屋礒五郎は、元文年間に初代勘右衛門が善光寺御高札前にてお店を始め、以来私で九代目になります。強みとして商品の独自性、安価、軽量といったことがあります、やはり一番は歴史を重ねて来たことではないかと思います。

14 基調講演 2



長くやっていると時間の感覚も変わってくる、例えばお客様が迷ったら小さい方を薦めなさいと先代から言われましたが、少しずつにしてなるべく長く継続させる、結局企業の存在意義としてはそれが最も大切なのではないかと思います。

15 セッション 1

テーマ: 信州のブランドづくりと感性価値創造に向けて



経産省が、今後も我が国産業が競争力を維持・向上するのに不可欠と提唱する「感性価値創造」とは、作り手の考えやこだわりを生活者に伝え、感動、共感、共鳴を呼び覚ますような活動、つまりしっかりデザインすることと同義であると思われます。

16 セッション 2

左から 信州大学学長補佐(地域貢献担当):中嶋教授、長野県デザイン振興協会:五味事務局長、長野県感性産業研究会:
上條氏、長野県地域資源製品開発支援センター:鈴木総合プロデューサー、(財)長野経済研究所:平尾調査部長



感性価値創造の行き先にブランドづくりがある訳ですが、そのような活動が現状では都会に集中している反面地方では手薄になっているところが問題であり、地域ぐるみで協調し、そこに対処できる仕組みの構築・整備が望まれています。

17 招待講演 1

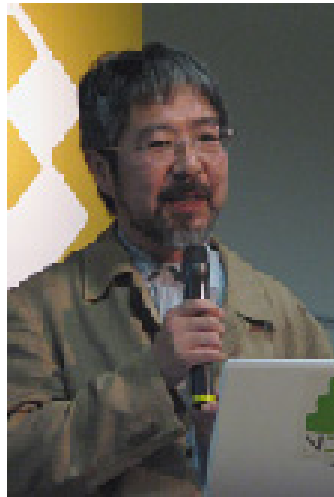
「地域発ブランドづくりの可能性 ～地域資源を活かした異業種共創～」

株式会社ユニバーサルデザイン総合研究所 代表取締役所長 赤池 学 氏



地域のニーズを持った多様な皆さんに参画してもらい、それを解決するような商品やサービスを開発し磨き上げて行くような共創の仕組みができること、それは地域のユニバーサルデザイン向上を進めるのに大変効果的です。

18 招待講演 2



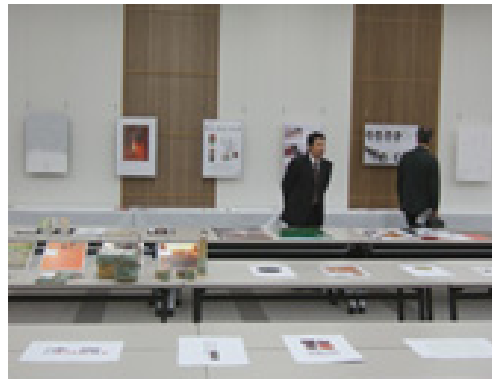
これからのものづくりは、これまでのようにハードやソフトというだけでなく、より基本となる部分で感性を高めるセンスウェアや社会公益に役立つソーシャルウェアといったことも含め、解決できる機能を高めて行かなければなりません。

19 信州ブランドアワード2008 入選展示



本年入選した12ブランドの概要や、「志向性」「表現性」「情報伝達性」「地域性」「継続発展性」5つの基準で示された選考理由をパネルと資料で展示し、来場者から高い関心が寄せられました。

20 デザインコンペ「Life Design信州2008」展示



各章受賞を含む入選作をはじめ、全国から寄せられた全応募作品を展示しました。この地で育まれ、伝承されて来た匠の技が、デザインの創造性によって独自のブランドとして改めて活性化できる可能性を、具体的に提案することができました。

21 「信州の感性価値創造エキシビジョン2008」展示



本年の開催テーマ「感性価値を創造するデザインが地域のブランドをつくる」に合わせ、長野県感性産業研究会が県下の企業等と行っている感性価値を創造する研究や活動事例を展示し、理解を広げました。

22 交流会



県下の産・学・官の関係者が集い、信州のブランドづくりについて熱く語り合って夢を育み、連携と協調を深めました。

23 その他の場面



上：長野市生涯学習センター（TOiGO WEST）外観、下左：司会進行のSBC久保田アナ、下右：受付付近の来場者。

本フォーラム開催にご支援・ご尽力いただいた関係各位に感謝申し上げます。

ここに集まった思い基に、信州発のブランドづくりを共に実践して参りましょう。

